

編集後記

待望の長野オリンピックでは、開始早々清水広保のスピードスケート 500 メートルにおける悲願の金メダルと、願ってもいなかった里谷多英の女子モーグルでの冬季女子初の金メダルで一挙に盛り上がりました。あとどれだけメダルがとれるかわかりませんが、もうこれだけでも日本で開催した意義があったものと評価できると思います。特にこれまで日本が弱かった分野での優勝は、全体を鼓舞することになり波及効果は絶大です。努力された方々に感謝し一層の発展をお願い致します。

本号は、原著論文 7 篇、研究報告 2 篇、研究資料 1 篇と講演記録 1 篇という立派な内容になりました。ご寄稿戴きました方々に厚くお礼申し上げます。また、お忙しい中講演記録の作成にご尽力下さいました守能信次先生に感謝致します。第 39 巻の印刷は 3 社の相見積りにより荒川印刷株式会社をお願いすることになりました。何かお気づきになることがありましたら編集委員までお知らせ下さい。

本号は多数のご寄稿を戴きましたが、是非次年度もよろしくお願い申し上げます。最後にご協力戴きました体育学部センターの方々に厚くお礼申し上げますと共に皆様のご発展を編集委員一同心から祈念致します。(N. M.)

編集委員 (ABC 順)

松 井 信 夫 (委員長)

武 田 徹

安 田 矩 明

中京大学体育学論叢 第 39 巻第 2 号

発 行 日 平成 10 年 3 月 17 日

発 行 所 中京大学学術研究会

名古屋市昭和区八事 101 の 2

発行責任者 北 澤 正 啓

印 刷 所 株式会社 荒川印刷
名古屋市中区千代田二丁目 16 番 38 号
〒 460-0012 ☎ (052) 262-1006 (代)